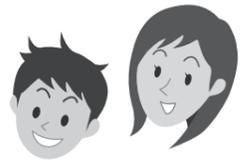


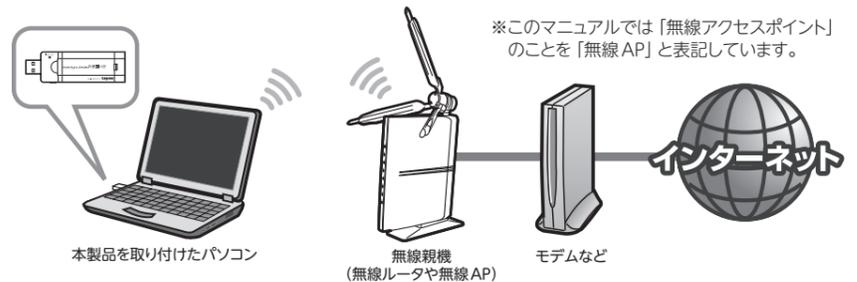
# かんたんセットアップガイド

セットアップの手順は、こちらのマニュアルからお読みください



## ■本製品を使って、できること・・・

本製品は、電波干渉の少ない「5GHz帯」を使用する「IEEE802.11a/n規格」に対応し、最大450Mbpsでの高速通信が可能です。また、わずらわしい無線LAN設定をボタンひとつで済ませることができる「WPS機能」に対応しています。暗号化機能についても、WPA2-PSK、WPA-PSK、WEPなど幅広い方式に対応しています。また、従来規格の2.4GHz帯を使用するIEEE802.11n/g/bもご利用いただけます。



## ■セットアップの流れ



### セットアップを、はじめる前に

無線親機（無線ルータや無線AP）側の設定を、先に完了しておいてください。



**STEP 1** パソコンの設定をしましょう

**STEP 2** 無線親機に接続しましょう

## ■本製品に付属のマニュアルについて



### はじめにお読みください

セットアップを始める前に知っておいていただきたいことを説明しています。



### かんたんセットアップガイド

このマニュアルです。セットアップをはじめるときは、まず1ページをお読みになり、2ページの「STEP1」へ進みます。

### 詳細なマニュアルについて

本製品は、複数の無線LAN環境の設定を保存する「プロファイル機能」などのオプション機能があります。オプション機能の使用方法については、ユーザーズマニュアル (PDF) をご利用ください。ユーザーズマニュアルは、ロジテック・ホームページの「ダウンロード」から入手することができます。

## こんなときには 困ったときにお読みください

無線親機＝無線ルータや無線APのことです。

**Q1: [WPS] ボタンを押しても無線親機につながらない。(無線ルータからIPアドレスが割り振られない)**

**A1: 次のようなことが考えられますので、確認してください。**

- ①本製品を取り付けたまま、パソコンを再起動してみてください。
- ②クライアントユーティリティのメイン画面にあるアンテナアイコンがオフの状態になっていないか確認してください。アンテナのアイコンから緑色の電波が出ていない場合は、アンテナをダブルクリックしてください。  
 オンの状態= オフの状態=
- ③パソコンに内蔵されている無線LAN機能は、無効になるように設定してください。無線LAN機能を無効にする方法は、パソコンに付属の説明書をお読みください。内蔵無線LAN機能の状態を確認する方法は、ユーザーズマニュアル (PDF) をお読みください。また、本製品以外の外付け無線子機 (無線アダプタ) を同時に使用しないでください。
- ④近くに電子レンジやコードレス電話、またはBluetoothなど、「2.4GHz」帯の電波を使用する機器があると、電波干渉が発生し、正常に接続できない場合があります。周囲にそのような機器があれば、使用を一時中止したり、電源を切ってください。

**Q2: インターネットにつながらない。(IPアドレスは割り振られているが、つながらない)**

**A2: 次のようなことが考えられますので、確認してください。**

- ①無線ルータの設定が正しくされているか確認してください。無線ルータに有線LANで接続したパソコンからインターネットに接続が可能かを確認してください。
- ②無線LANの暗号化設定が正しいか、もう一度確認してください。
- ③無線LANにつながる場合は、本製品の取り付け付けたパソコンに正しくIPアドレスが割り振られているかを確認してください。クライアントユーティリティのメイン画面のステータスに「IPアドレス」が表示されます。「169.254.xxx.xxx」のようにIPアドレスが正しく割り振られていない場合があります。このような場合は、もう一度、STEP3の作業をやり直してください。

**Q3: 通信速度において最大450Mbps相当の速度でません。**

**A3: 以下のようなことが考えられます。**

- 無線親機が最大450Mbps対応でない場合は、無線親機の最大速度以上は出ません。また、450Mbps対応でも、2ch分を束ねて使う「チャンネルボンディング」ができない場合は、最大450Mbpsの速度を出すことはできません。
- ※最大450Mbpsは理論値であり、スループット値とは異なります。

**Q4: 電波状態が不安定です。(つながったり、切れたりする)**

**A4: 次のようなことが考えられますので、確認してください。**

- ①本製品と無線親機の距離を近づけて使用してみてください。近づけると安定する場合は、距離が遠すぎたり、あいだに電波をささげる物があると考えられますので確認してください。
- ②近くに電子レンジやコードレス電話、またはBluetoothなど、「2.4GHz」帯の電波を使用する機器があると、電波干渉が発生し、正常に接続できない場合があります。周囲にそのような機器があれば、使用を一時中止したり、電源を切ってください。
- ③Windows Vistaでは、サービスパック (SP) のバージョンが「SP1」以降である必要があります。Windows XPでは、「SP3」以降である必要があります。ご使用のWindowsのサービスパックのバージョンを確認し、該当以前のサービスパックのWindowsをご使用の場合は、アップデートを実行してください。
- ④無線LANのチャンネルを変更してみてください。変更方法は、ユーザーズマニュアル (PDF) をお読みください。
- ⑤本製品のドライバをアンインストールし、もう一度インストールしてください。アンインストールの方法は、ユーザーズマニュアル (PDF) をお読みください。
- ⑥Windowsのファイアウォール関係の設定で、ワイヤレスネットワーク (本製品: LAN-W450AN/U2) に関するファイアウォール機能を解除してみてください。

ご参考：ファイアウォール設定画面の表示手順

※コントロールパネルがクラシック表示の場合は、表示が多少異なります。

#### ●Windows 7/Vistaの場合

[スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ (Windows Vista : セキュリティ)]で[Windowsファイアウォールの無効化]を選択します。「無効 (推奨されません)」を選択し、[OK]をクリックします。

#### ●Windows XP SP3以降の場合

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[セキュリティセンター]で[Windowsファイアウォール]を選択します。「無効 (推奨されません)」を選択し、[OK]をクリックします。

- ⑦セキュリティソフトをご使用の場合は、ご使用のセキュリティソフトの説明書をお読みになり、ファイアウォール機能をいったん停止してください。

# STEP 1

## パソコンの設定をしましょう

ドライバとユーティリティをインストールします。  
インストール後、無線アダプタを取り付けると設定が完了します。



本製品をまだ取り付けないでください!

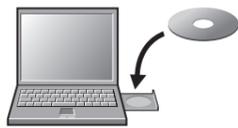


**1** 本製品を接続するパソコンを起動します。起動時にご使用のOSにあわせて、以下の権限を持つユーザーでログオンしてください。

- Windows 7/Vistaの場合→「管理者」権限を持つユーザーでログオン
- Windows XPの場合→「コンピュータの管理者」権限を持つユーザーでログオン

**2** 付属のCD-ROMをパソコンのドライブに挿入します。

- 自動的に「セットアップメニュー」が表示されます。



- !** 「セットアップメニュー」が表示されない場合  
マイコンピュータなどでCD-ROMの内容を表示し、「SimpleSetup (.exe)」アイコンをダブルクリックします。
- ・Windows Vistaで自動再生画面が表示された場合は、「menu.exeの実行」をクリックします。
- 〈ユーザーアカウント制御〉画面が表示されたとき (Windows 7/Vista)  
Windows 7の場合は [はい] を、Windows Vistaの場合は [続行] をクリックします。

**3** [Logitech無線アダプタ インストール] をクリックします。



**4** [LAN-W450AN/U2] を選択し、[次へ進む] をクリックします。



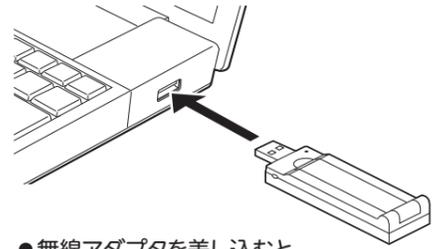
**5** [インストールする] をクリックします。



**6** ご使用の環境によって、確認画面が表示されることがあります。表示された画面にあわせて処理を実行します。

- 〈ユーザーアカウント制御〉画面が表示されたとき (Windows 7/Vista)  
Windows 7の場合は [はい] を、Windows Vistaの場合は [続行] をクリックします。
- 〈Windows セキュリティ〉画面が表示されたとき (Windows 7/Vista)  
[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。
- 〈ソフトウェアのインストール〉画面が表示されたとき (Windows XP)  
[続行] をクリックします。

**7** 「無線アダプタを接続してください。」と表示されますので、パソコンに無線アダプタを取り付けます。



- 無線アダプタを差し込むと、自動的にセットアップが始まります。

**8** ご使用のOSによって、このあとの手順が異なります。

■Windows 7/Vistaの場合



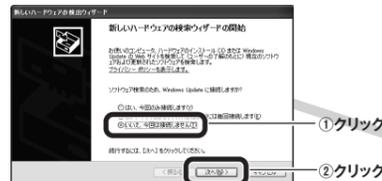
しばらくすると、自動的にドライバのインストールが完了します。手順**9**へ進みます。

■Windows XPの場合

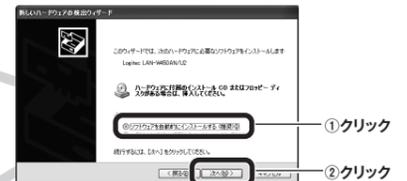
ウィザードによるインストール画面が表示された場合は、手順**1**～**6**を実行します。表示されなかった場合は、手順**9**へ進みます。

**1** **2**の画面が表示される前に、「Windows ログテスト」に関する画面(4と同じ)が表示された場合は、手順**9**の操作が終わるまで、そのままにしておきます。

**2** 「いいえ、今回は接続しません」を選択し、[次へ]をクリックします。



**3** 「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し、[次へ]をクリックします。



**4** 以下の画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。



**5** [完了]をクリックします。



**6** **1**の「Windows ログテスト」に関する画面が表示されたままの場合は、[続行]をクリックします。ウィザードが終了しますので、手順**9**へ進みます。

**9** インストールが完了します。[終了する]をクリックします。



**10** 正しくインストールされたことを確認します。



アイコン Windows 7でタスクトレイにアイコンが見つからない場合は、▼をクリックして開いてみてください。

- デスクトップ画面右下のタスクトレイに「クライアントユーティリティ」のアイコンが表示されます。

**!** パソコンによっては再起動を促されますが、アイコンが表示されることを確認するまでは再起動しないでください。

**11** [STEP2]へ進みます。

# STEP 2

## 無線親機に接続しましょう

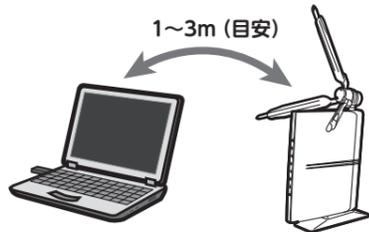
WPS機能に対応した無線親機となら  
かんたんに接続できます!



**無線親機がWPSに対応していない場合**  
手動で無線LANへの接続設定をする必要があります。設定方法については、4ページ「手動で無線LANに接続する場合」をお読みください。

### WPS機能を利用する場合 ※手動で設定する場合はP.3を参照してください。

**1** 本製品を接続したパソコンを、インターネットに接続可能な状態である無線親機の近くに置きます。



**2** [設定画面を開きます] をクリックします。

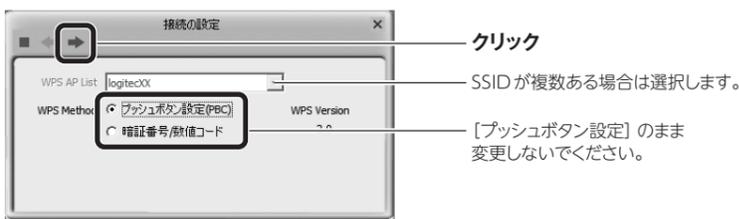


● デスクトップ画面の右下の [タスクトレイ] にあるクライアントユーティリティのアイコンを右クリックします。

**3** (接続の設定) → [新しいWPS接続の設定] の順にクリックします。



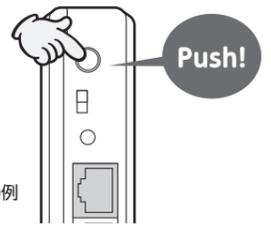
**4** をクリックし、次に進みます。



● [WPS AP List] に複数の無線親機がある場合は、▼ をクリックして接続先のSSIDを選択します。通信可能な5GHz帯および2.4GHz帯の無線親機 (SSID) が検出されます。  
※弊社製無線ルータをご使用の場合、「logitecXX (XXは00~99のランダムな数字)」または「logitec11aXX (11aの場合)」、 「logitecuser」のいずれかが表示されます。表示されるSSIDは、ご使用のモデルによって異なります。

**5** 無線親機に搭載されたWPS用の「設定ボタン」を押します。

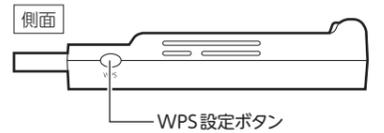
● 指定された時間だけ押します。



弊社製無線ルータ  
「LAN-W450N/GR」の例

**6** 本製品本体のWPSボタンを押すか、クライアントユーティリティの [Start PBC] をクリックします。

! WPS設定ボタンは小さいので、指先を使ってしっかりと押してください。



● 正しく接続できると「PBC -Get WPS profile successfully.」と表示されます。



**7** [接続リスト] が表示され、WPSで接続した無線親機のSSIDが表示されます。



● 自動的に設定内容がプロファイルに登録されます。  
● メイン画面に接続ステータスが表示されるようになります。  
● メイン画面の ✕ をクリックするとクライアントユーティリティを閉じます。



! 接続がうまくいかないとき  
100%にならない場合は、手順5~7をくり返してください。  
※弊社製無線ルータをご使用の場合、「logitecXX (XXは00~99のランダムな数字)」または「logitecuser」のいずれかが表示されます。表示されるSSIDは、ご使用のモデルによって異なります。

**8** これで無線親機との接続作業は完了です。

! インターネットに接続できる環境でご使用の場合  
インターネットに接続できる環境の場合、Webブラウザからインターネットに接続することで、正しく設定できているかを確認することができます。

### サービス画面について



「かんたんセットアップツール」のスタートページ右下のサービスボタンをクリックすると、表のようなサービスを利用できます。

ファイアウォールの設定画面を開く	ファイアウォール機能を一時停止する必要がある場合に、このボタンをクリックすると、ダイレクトに設定画面を開くことができます。
インターネットプロパティ設定画面を開く	Internet Explorerのインターネットプロパティ設定画面をダイレクトに開くことができます。
ネットワーク接続設定画面を開く	パソコンの有線LANおよび無線LANのネットワーク接続画面をダイレクトに開くことができます。OS標準のネットワーク設定を利用するときなどに必要になります。
Logitec製無線アダプタのアンインストール	付属の弊社製無線アダプタのユーティリティとドライバソフトをアンインストールします。
CD-ROMの内容を見る	CD-ROMの内容を表示します。

### ユーザーズマニュアルについて

本製品は、さまざまな使い方があります。本製品の詳細な説明については、ユーザーズマニュアル (PDF) をご利用ください。ユーザーズマニュアルは、ロジテック・ホームページの「ダウンロード」から入手することができます。

# 手動で無線LANに接続する場合

WPS機能に対応していない無線親機（無線ルータや無線AP）と接続する場合は、手動で無線LAN設定をする必要があります。以下の手順で設定してください。

## 1 接続先の無線親機の設定値を調べておきます。 ※ここにメモ書きした場合は、この説明書を他人に見られないように保管してください。

設定名	項目名	無線親機の設定値
設定値A	SSID	
設定値B	認証方式	<input type="checkbox"/> Open <input type="checkbox"/> Shared <input type="checkbox"/> WPA <input type="checkbox"/> WPA-PSK <input type="checkbox"/> WPA2 <input type="checkbox"/> WPA2-PSK
設定値C	暗号化	<input type="checkbox"/> Non（データを暗号化しない） <input type="checkbox"/> WEP <input type="checkbox"/> TKIP <input type="checkbox"/> AES
設定値D	パスフレーズまたは暗号キー	(WEPの場合：キーの形式=ASCII 16進数、送信するキー(キー番号)=キー1 キー2 キー3 キー4)

## 2 3ページのSTEP2手順①・②を読んでクライアントユーティリティを起動します。

## 3 をクリックします。



## 4 をクリックします。



## 5 [SSID] で接続したい無線親機のSSIDを選択します。SSIDを選択したら、 をクリックします。



※画面のSSIDは例です。実際にご使用の環境で表示される内容とは異なります。

- 複数のSSIDがある場合、「SSID」の をクリックすると、リストが表示されます。

**SSIDが見つからない場合**  
「ブロードキャストSSID」「ステルスSSID」など、SSID名を設定ツールのリストに表示させない機能を使用している場合は、リストにSSID名が表示されません。この場合は [SSID] に、手順①でメモしたSSIDを手動で入力します。  
※SSIDは大文字と小文字が区別されます。

## 6 無線親機の設定に応じて暗号化設定をします。セキュリティ機能を設定していない場合は、手順⑩へ進みます。

## 7 「認証」の をクリックして、認証方式を選択します。



- あらかじめメモした「設定値B」を参考にして選択します。

## 8 「暗号化方式」の をクリックして、暗号化の方法を選択します。選択したら、 をクリックします。



※選択した認証方式により、表示される内容は変わります。

- あらかじめメモした「設定値C」を参考にして選択します。

## 9 暗号キーを入力します。認証方式によって暗号キーの設定項目が変わります。

- WPA-PSK、WPA2-PSKの場合  
「WPA-PSKキー」に、あらかじめメモした「設定値D」のパスフレーズを入力します。



- WEPを選択した場合  
あらかじめメモした「設定値D」の内容を設定します。



- 「送信するキー」で、使用する暗号キー番号（キー1～キー4）を選択します※。
- 「キーの形式」で、WEPキーに使用する暗号キーの形式を選択します。
- 「WEPキー」で、暗号キーを入力します。
- その他の認証方式を選択した場合  
各項目に必要な内容を設定してください。

## 10 セキュリティ設定が終われば、 をクリックします。「プリログオン機能」の設定画面が表示されますが、そのまま をクリックします。



※WPA2-PSKの画面例



## 11 登録したプロフィールを選択し、 をクリックします。



## 12 無線親機と接続し、メイン画面にステータスが表示されます。これで無線親機との接続作業は完了です。



- 接続設定リストとメイン画面の をクリックして画面を閉じます。

**インターネットに接続できる環境でご使用の場合**  
インターネットに接続できる環境の場合、Webブラウザからインターネットに接続することで、正しく設定できているかを確認することができます。